

第1回中心市街地復興まちづくり推進委員会 委員会意見一覧

黒：ご意見・ご質問（委員） 青：回答（関係部署）

【住民の不安解消の場づくり（紺屋町土地区画整理事業区域内）の必要性について】

- ・情報共有がまだまだ不十分である。(市)
- ・わかりやすく説明することで不安が解消されると思う。(市)
⇒地区の住民の方との意見交換会など、開催を検討させていただきたい。
- ・土地区画整理事業区域内の人と一緒に議論することは検討してもらいたい。(市)
⇒今後、検討したい。(9月27日(火)座談会開催予定)

【推進協議会のメンバーについて】

- ・委員を増やすことはできないか。(市)
⇒検討させていただきたい。(2名増員予定)

【山田川の河川整備について】

- ・紺屋町部分の堤防強化の必要性について説明がなされないと納得できない。(県)
- ・山田川の上流部の対策、泉田川の扱い、嵩上げすることによる周辺への影響等への対策もなされて復興と言える。(県)(市)

【山田川沿いの幅員6mの道路整備について】

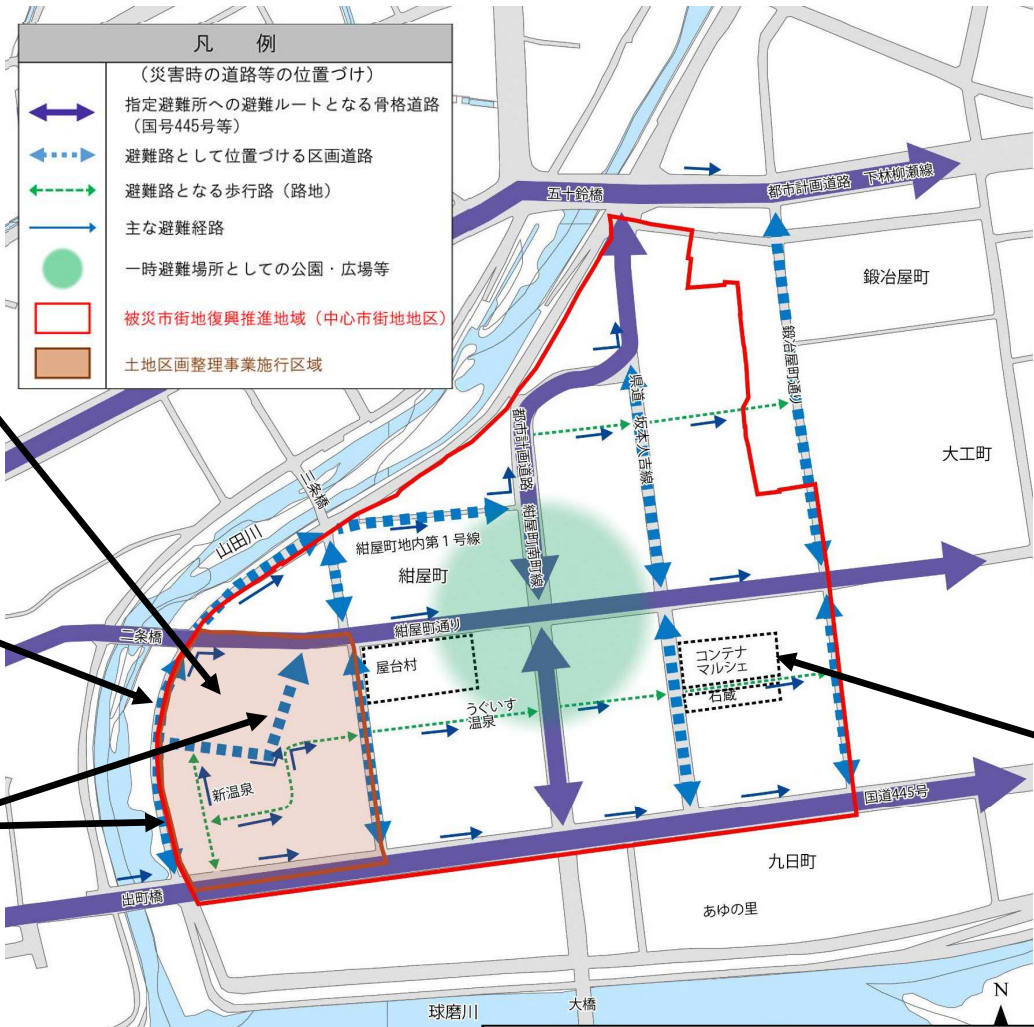
- ・道路をつくれれば復興になるかという点に対して疑問。(市)(道)
⇒次回以降、具体的に議論したい。
会合に出ていない方の意見も参考に検討していきたい。
皆さんと共有し議論することが大切。
ハードの作り方とソフトの使い方は1対1ではない。
- ・無断駐車も増えるのではないかな。(市)
⇒日常的な使い方とマナーとセットで考える必要がある。

【賑わいの創出の専門部会について】

- ・専門部会の内容と、そこに推薦することが可能なのか。(市)
⇒専門部会を設置できる。
会議の中でご意見があれば、対応したい。

【メリハリをつけた復興の取り組みについて】

- ・ソフト面等で先に走らせるという事業があっても良いと思う。(市)(商)
- ・決められることは決める。慎重にすべきことは慎重に。メリハリをつけていただきたい。(市)(商)
⇒経済部局とも連携し、皆様の知見もいただきながら、よりよい形で推進していきたい。



関係部署一覧

(県)：熊本県	(復)：復興支援課
(市)：市街地復興課	(地)：地域コミュニティ課
(都)：都市計画課	(下)：下水道課
(道)：道路河川課	(文)：文化課
(防)：防災課	(商)：商工観光課

【人が住んで生活してこそそのまちについて】

- ・早く、元のところに戻りたい。(市)
- ・高校生、中学生が、まちの中を歩けるまちなか、賑わいづくりができれば良い。(市)(商)
- ・地区外に大型施設があり、あちらに行ってしまう、こちらの賑わいがなくなりつつある。(商)
- ・校区というしりばりがどうなのかも検討できると良い。(地)

【九日町・紺屋町再生会議について】

- ・「自分達のまちのことは自分達で」とのことで、令和3年3月からスタートした。
令和3年10月に、市に提案書を提出。
- ・本年6月に複合施設について、住民に対しアンケートを行った。
75%がまちなかに複合施設が必要という結果が出た。
複合施設の建設を、賑わいの1つの核として進めていきたい。(市)(商)
- ・九日町は、東は復旧復興が進んでいるが、西は、空き地が続いている。(市)(商)
- ・この会議では、西九日町の再生について、目に見える形で築きあげていきたい。

【コンテナマルシェについて】

- ・コンテナマルシェは、今年度まで。(商)
- ・コンテナマルシェは、公園の位置としても良いと思う。(市)(都)
- ・仮設店舗は重要。前向きに考えてもらえると、他のまちづくりにとっても良いと思う。(市)(商)
⇒コンテナマルシェは、被災された飲食店を後押しする意味で設置している。今年度末で、コンテナマルシェとしては終わる予定。
今後、事業者の支援等についても必要。
まちなかの復興事業者のために、運営できればと思っている。



模型を囲んでの意見交換の様子

【模型を囲んでの意見交換について】

- ・橋を上げたことにより、住んでいたところが、相対的に低くなっていると思う。
もう少し見せ方が重要。行政側のコミュニケーションが下手。(市)
- ・水が来た時に、適切に皆さんがちゃんと逃げられる環境を作ることが大事。(市)
- ・東小学校が避難場所だが、途中の道が浸水したら行けない。課題はたくさんある。(市)(道)(下)
- ・高齢者の割合が多く、東小学校までの避難は大変。まちなかに避難できればと考えている。(市)(防)
- ・ビルや屋根の上などに避難したというケースもある。(防)
- ・小学校に避難するだけでなく、高い建物等に避難しても良いというようになるとよい。(防)
- ・バラベットは壊れやすい。壊れないことも求めたい。(県)
- ・まずは安全なまちをつくりたい。新しい賑わいを生んだり、新しい人吉らしきなどに取り組むチャンスでもある。(市)(商)



まちづくり推進委員会全体の様子